

2019年度 決算説明会

2020年2月13日
サントリー食品インターナショナル株式会社

2019年度振り返り 経営方針 2020年度業績予想

代表取締役社長 齋藤和弘

2019年度振り返り

2019年度業績ハイライト(IFRS)

	2019年 修正業績予想 (2019.11.5発表)	2019年 実績	修正 業績予想 との差異 (億円)	対前年			
				増減 (億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	12,970 億円	12,994 億円	+24	+51	+254	+0.4%	+2.0%
営業利益	1,110 億円	1,139 億円	+29	+4	+23	+0.3%	+2.0%
既存事業ベース* 営業利益	1,120 億円	1,171 億円	+51	+87	+109	+8.0%	+10.2%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	680 億円	689 億円	+9	△111	△96	△13.9%	△12.3%

*M&Aなど非経常的な要因により発生した要素を除いた値

經營方針

■ 中期経営戦略

グローバル飲料業界において、消費者トレンドの一步先をいく、ユニークなポジションの確立を目指します。

既存事業で市場以上の成長と、更に新規成長投資による更なる増分獲得により、2030年売上2.5兆円を目指します。

また、売上成長を上回る利益成長の実現を目指します。

■ 戦略の柱

First Mover

- イノベーションを通じたコアブランドの活性化
- トレンドの一步先をいく新カテゴリーの創造

Game Changer

- RTD (Ready To Drink)飲料にとどまらない次世代ビジネスモデルの確立
- 成長市場にフォーカスしたエリア拡大戦略

戦略を支える基本思想

- 真の現場主義の徹底
- 組織の壁をとりはらい、真のOne Teamの実現

■ サステナビリティ経営の推進

- 「プラスチック」「CO2」「水」領域に注力した活動
- バリューチェーン全体での環境経営の推進



2020年度業績予想

2020年度業績予想(IFRS)

	2020年 予想	対前年			
		増減 (億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	13,380 億円	+386	+348	+3.0%	+2.7%
営業利益	1,170 億円	+31	+23	+2.7%	+2.0%
既存事業ベース 営業利益	1,200 億円	+29	+22	+2.5%	+1.9%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	700 億円	+11	+5	+1.6%	+0.8%

決算補足説明

常務執行役員 三野隆之

2019年度振り返り

2019年度実績(IFRS) (セグメント別)

	売上収益	対前年				セグメント 利益	対前年			
		増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立		増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
日本	7,043 億円	△45	—	△0.6%	—	535 億円	+8	—	+1.5%	—
欧州	2,225	△165	△14	△6.9%	△0.6%	330	+39	+57	+13.4%	+20.8%
既存事業ベース							+21	+41	+6.3%	+13.3%
アジア	2,317	+243	+245	+11.7%	+11.8%	252	△40	△43	△13.7%	△14.5%
既存事業ベース							+58	+55	+29.3%	+27.8%
オセアニア	532	△10	+29	△1.8%	+5.8%	61	△2	+2	△3.7%	+3.4%
米州	878	+27	+38	+3.2%	+4.5%	82	△2	△1	△2.9%	△1.7%
調整額						△121	+2	+0		
連結	12,994	+51	+254	+0.4%	+2.0%	1,139	+4	+23	+0.3%	+2.0%
既存事業ベース						1,171	+87	+109	+8.0%	+10.2%

売上収益

増減率

7,043 億円 $\triangle 0.6\%$

セグメント利益

増減率

535 億円 $+1.5\%$

- 悪天候等の影響を受け、販売数量は-1.2%。
- トクホ・機能性表示食品は、マーケティング強化が奏功し、販売トレンドが回復。
- トクホ・機能性表示食品のトレンド回復および大容量ペット商品の値上げも寄与し、増益。



売上収益	増減率	為替中立	セグメント利益	増減率	為替中立
2,225 億円	$\triangle 6.9\%$	$\triangle 0.6\%$	330 億円	$+13.4\%$	$+20.8\%$
既存事業 ベース				$+6.3\%$	$+13.3\%$

売上	増減率	為替中立
-----------	------------	-------------

フランス 946 億円 $\triangle 9.2\%$ $\triangle 3.0\%$
(*1)

「Oasis」が苦戦し減収も、足元は「Orangina」「Oasis」とともに回復傾向。

英国 602 億円 $\triangle 1.5\%$ $+4.3\%$
(*2)

「Lucozade Energy」が引き続き伸長し、増収。

スペイン 481 億円 $\triangle 9.5\%$ $\triangle 3.4\%$
(*3)

業務用の市況低迷が響き減収。ただし、活動強化で主力ブランド「Schweppes」の販売数量は前年越え。



(*1) フランス、ベルギー (*2) 英国、アイルランド (*3) スペイン、ポルトガル

売上収益

2,317 億円

増減率

+11.7%

為替中立

+11.8%

セグメント利益

252 億円

増減率

△13.7%

為替中立

△14.5%

+29.3%

+27.8%

既存事業
ベース

売上

増減率

為替中立

飲料
(ベトナム)

864 億円

+12.2%

+14.6%

市場の伸長に加えて、エナジードリンク「Sting」、茶飲料「TEA+」等主力ブランドの好調が継続。

飲料*
(タイ)

634 億円

+41.2%

+37.2%

市場成長を上回り、年間で約4割の大幅増収。
足元は、経済状況の悪化を受け一時的にやや軟化。

健康食品

544 億円

△1.4%

△2.8%

流通政策の強化を進め、トレンドが改善。
年間では減収だが、下期は増収。



*飲料（タイ）：前年実績は10ヶ月分のみ。（2018年3月に事業を開始したため）

オセアニア

売上収益

532 億円 $\Delta 1.8\%$ +5.8%

増減率

為替中立

セグメント利益

61 億円 $\Delta 3.7\%$ +3.4%

増減率

為替中立

売上

フルコアサントリー 405 億円 $\Delta 0.7\%$ +6.5%

増減率

為替中立

フレッシュコーヒー事業 129 億円 $\Delta 3.4\%$ +5.2%

米州

売上収益

878 億円 +3.2% +4.5%

増減率

為替中立

セグメント利益

82 億円 $\Delta 2.9\%$ $\Delta 1.7\%$

増減率

為替中立

2020年度業績予想

2020年度業績予想(IFRS)

	2019年 実績	2020年 予想	対前年			
			増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	12,994 億円	13,380 億円	+386	+348	+3.0%	+2.7%
営業利益	1,139	1,170	+31	+23	+2.7%	+2.0%
既存事業ベース 営業利益	1,171	1,200	+29	+22	+2.5%	+1.9%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	689	700	+11	+5	+1.6%	+0.8%

2020年度業績予想(IFRS) (セグメント別)

	売上収益	対前年				セグメント利益	対前年			
		増減 (億円)	為替 中立	増減率	為替 中立		増減 (億円)	為替 中立	増減率	為替 中立
日本	7,130 億円	+87	—	+1.2%	—	540 億円	+5	—	+1.0%	—
欧州	2,260	+35	+20	+1.6%	+0.9%	340	+10	+7	+3.0%	+2.1%
アジア	2,550	+233	+214	+10.1%	+9.2%	280	+28	+24	+11.2%	+9.4%
オセアニア	540	+8	+3	+1.4%	+0.6%	65	+4	+3	+5.9%	+5.4%
米州	900	+22	+23	+2.6%	+2.6%	90	+8	+8	+9.2%	+9.3%
調整額						△145	△24	△24		
連結	13,380	+386	+348	+3.0%	+2.7%	1,170	+31	+23	+2.7%	+2.0%
既存事業ベース						1,200	+29	+22	+2.5%	+1.9%

売上収益

増減率

7,130 億円 +1.2%

セグメント利益

増減率

540 億円 +1.0%

- 将来の成長に向けて、さらなるブランド強化に取り組む。
数量ベースで約1%増を目指す。
- トクホ・機能性表示食品等の高単価商品の強化を継続し、
売上収益は1.2%増を目指す。
- 増収に加えて引き続きコスト削減活動に取り組み、増益を見込む。

高付加価値・高収益モデルの確立

- ・ トクホ・機能性のさらなる強化
- ・ イノベーションによる新たな高付加価値商品の開発

SCMの構造革新

- ・ 生産能力の増強と、さらなる効率化の推進
- ・ さらなるコスト削減活動の推進

自販機ビジネスの事業構造変革

- ・ 品揃えやサービスを通じた自販機の魅力向上
- ・ ルート最適化の一層の推進、テクノロジー活用による効率化

売上収益

2,260 億円

増減率

+1.6%

為替中立

+0.9%

セグメント利益

340 億円

増減率

+3.0%

為替中立

+2.1%

- 主力ブランドの取組み強化を軸に、活動の優先順位を明確化し、2019年下期からのトレンド回復の流れを確実なものにする。
- 売上増に加え、販売単価の改善やコスト削減に取り組み、増収増益を図る。

フランス

「Oasis」の活性化および「Orangina」の販売強化により、増収を目指す。

英国

好調の「Lucozade」について引き続き活動を強化するとともに、「Ribena」のトレンド改善を図る。

スペイン

業務用市場における「Schweppes」の改革を、スピードを上げて完遂する。

売上収益	増減率	為替中立	セグメント利益	増減率	為替中立
2,550 億円	+10.1%	+9.2%	280 億円	+11.2%	+9.4%

- 飲料事業のさらなる成長に加え、健食事業の回復トレンドを確実なものにすることで、着実な成長を目指す。
- コアブランドのさらなる強化に加えて、サントリーブランドの拡充、売上拡大を図る。

飲料事業
(ベトナム)

主力の「Sting」の成長トレンド維持と共に、「TEA+」をはじめとするサントリーブランドを強化し、さらなる成長をめざす。

飲料事業
(タイ)

「Pepsi」の低糖・無糖商品を拡充する等マーケティング強化を図り、引き続き増収を狙う。

健康食品
事業

「BRAND'S Essence of Chicken」のブランド活性化に注力する。タイに加え、台湾・ミャンマー等への取り組みもさらに強化する。

オセアニア

売上収益

540 億円

増減率

+1.4%

為替中立

+0.6%

セグメント利益

65 億円

増減率

+5.9%

為替中立

+5.4%

- フルコアサントリー・フレッシュコーヒー事業とも、主力ブランドの一層の強化を図る。

米州

売上収益

900 億円

増減率

+2.6%

為替中立

+2.6%

セグメント利益

90 億円

増減率

+9.2%

為替中立

+9.3%

- コスト削減の取り組みをさらに強化し、利益率改善を図る。

SUNTORY
SUNTORY BEVERAGE & FOOD

■ 2019年度第4四半期（10-12月）実績(IFRS)

	2018年 10-12月実績	2019年 10-12月実績	対前年			
			増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	3,222 億円	3,188 億円	△34	+14	△1.1%	+0.4%
営業利益	192 億円	234 億円	+42	+42	+21.6%	+21.9%
既存事業ベース 営業利益	247 億円	259 億円	+11	+14	+4.5%	+5.8%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	142 億円	111 億円	△31	△28	△22.0%	△21.5%

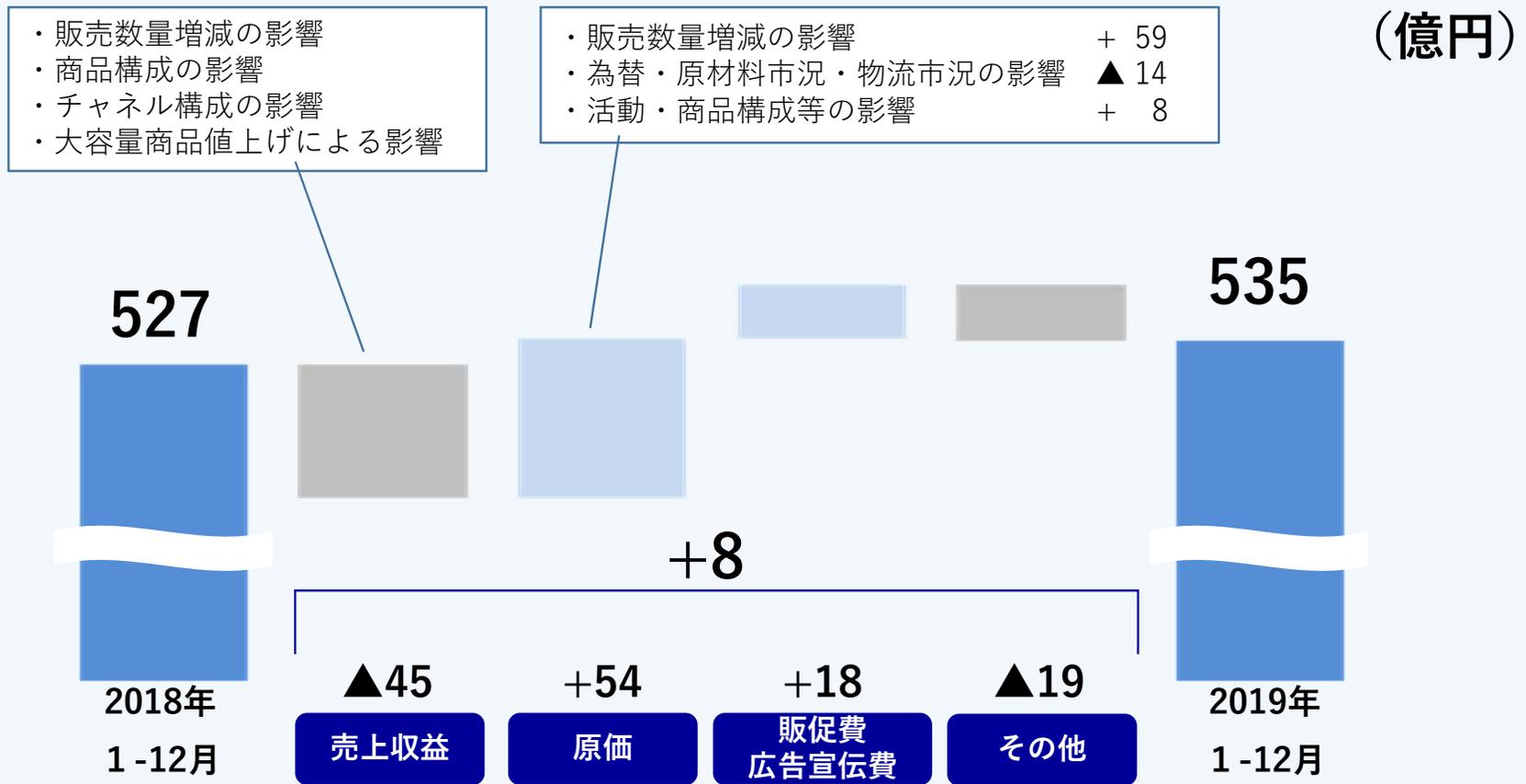
■ 売上収益 2019年四半期別実績(IFRS)

(億円)	第1四半期 (1-3月)					第2四半期 (4-6月)					第3四半期 (7-9月)					第4四半期 (10-12月)				
	対前年 増減	為替 中立	対前年 増減率	為替 中立		対前年 増減	為替 中立	対前年 増減率	為替 中立		対前年 増減	為替 中立	対前年 増減率	為替 中立		対前年 増減	為替 中立	対前年 増減率	為替 中立	
日本	1,507	2	-	0.2%	-	1,853	19	-	1.1%	-	1,994	△36	-	△1.8%	-	1,689	△31	-	△1.8%	-
欧州	468	△30	△2	△6.1%	△0.5%	643	△58	△21	△8.3%	△3.1%	632	△57	△2	△8.3%	△0.3%	481	△19	11	△3.8%	2.3%
アジア	570	108	110	23.3%	23.9%	582	81	82	16.1%	16.3%	550	33	35	6.5%	6.8%	614	21	19	3.5%	3.1%
オセアニア	129	△7	2	△4.9%	1.4%	125	△2	6	△1.5%	4.8%	130	4	15	3.5%	13.1%	148	△5	6	△3.5%	4.5%
米州	183	13	9	7.4%	5.5%	216	13	12	6.5%	5.6%	223	1	8	0.5%	3.9%	256	0	9	0.1%	3.5%
連結	2,857	86	121	3.1%	4.4%	3,421	53	98	1.6%	2.9%	3,528	△54	21	△1.5%	0.6%	3,188	△34	14	△1.1%	0.4%

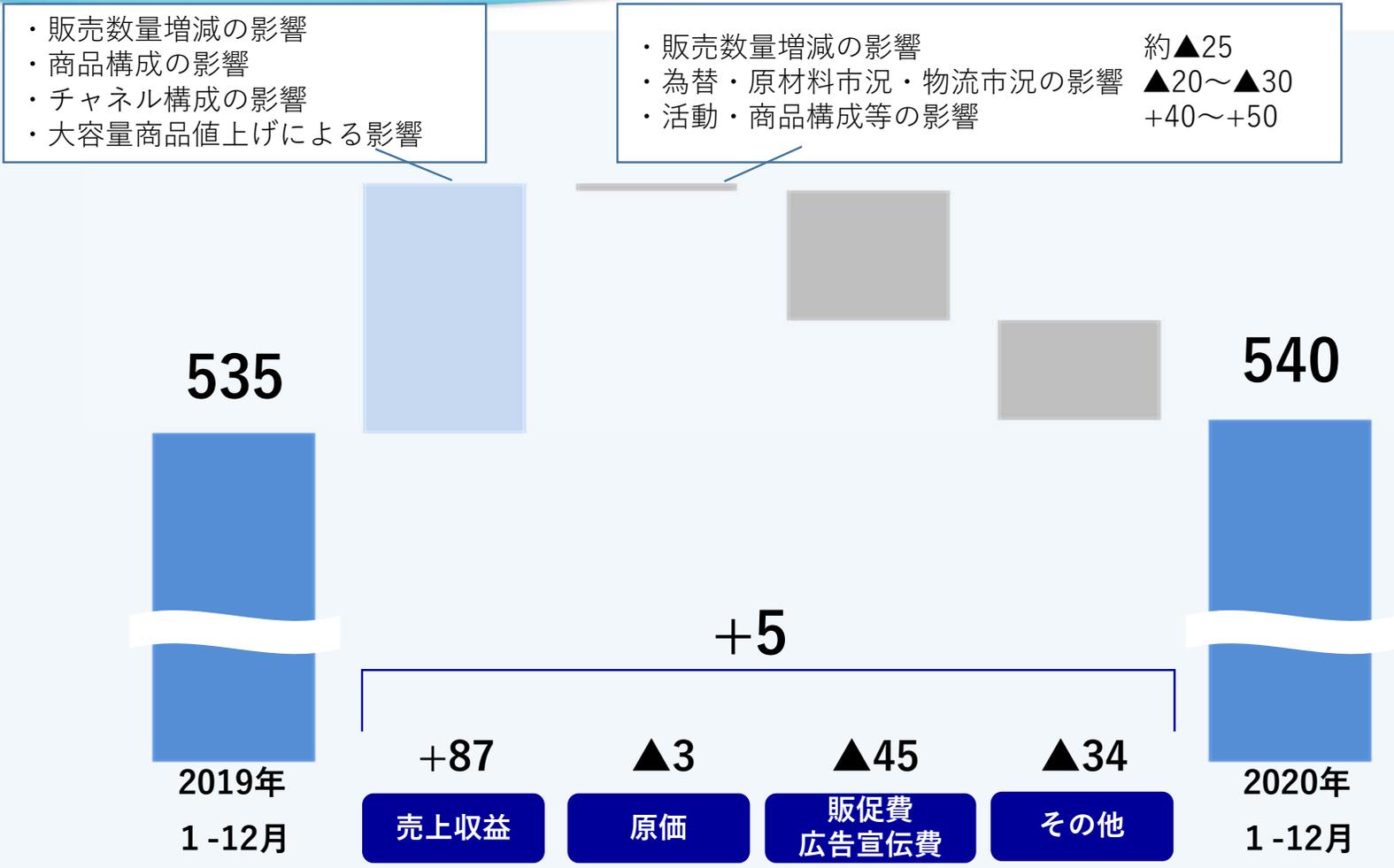
■ セグメント利益 2019年四半期別実績(IFRS)

(億円)	第1四半期 (1-3月)					第2四半期 (4-6月)					第3四半期 (7-9月)					第4四半期 (10-12月)				
	対前年 増減	為替 中立	対前年 増減率	為替 中立		対前年 増減	為替 中立	対前年 増減率	為替 中立		対前年 増減	為替 中立	対前年 増減率	為替 中立		対前年 増減	為替 中立	対前年 増減率	為替 中立	
日本	65	13	-	24.8%	-	162	25	-	18.0%	-	214	4	-	1.9%	-	94	△34	-	△26.3%	-
欧州	41	△1	1	△1.8%	3.7%	106	△3	2	△3.0%	2.0%	126	10	18	8.4%	16.8%	57	33	35	137.5%	159.1%
既存事業 ^へ -ス																	12	17	20.2%	29.5%
アジア	71	△99	△98	△58.4%	△58.2%	56	13	11	30.2%	25.7%	49	1	2	1.5%	5.1%	75	46	42	152.5%	124.5%
既存事業 ^へ -ス		13	14	23.6%	25.5%		16	15	40.2%	35.0%		2	4	3.8%	7.5%		26	23	51.6%	42.5%
オセアニア	14	△1	△1	△9.7%	△4.1%	12	△2	△1	△13.1%	△7.7%	9	3	4	48.4%	70.4%	26	△2	△0	△6.7%	△0.1%
米州	15	△0	△0	△0.4%	△2.2%	23	△0	△0	△0.4%	△1.3%	27	0	1	0.7%	3.6%	18	△3	△2	△12.4%	△8.7%
調整額	△27					△28					△28					△38				
連結	178	△88	△85	△33.1%	△32.2%	331	33	37	11.0%	12.6%	397	17	28	4.6%	7.7%	234	42	42	21.6%	21.9%
既存事業 ^へ -ス	180	26	29	16.8%	19.3%	334	38	43	13.0%	14.6%	398	11	22	2.9%	6.0%	259	11	14	4.5%	5.8%

2019年 利益増減分析



2020年 利益増減分析



- ・販売数量増減の影響
- ・商品構成の影響
- ・チャネル構成の影響
- ・大容量商品値上げによる影響

- ・販売数量増減の影響 約▲25
- ・為替・原材料市況・物流市況の影響 ▲20~▲30
- ・活動・商品構成等の影響 +40~+50

(億円)

■ 主要ブランド販売数量

日本

(単位：百万C/S)

	2018年		2019年		2020年通期予想	
	実績	対前年 増減	実績	対前年 増減	予想	対前年 増減
サントリー天然水	117.3	9%	113.1	△4%	116.5	3%
BOSS	107.9	9%	111.8	4%	112.0	0%
伊右衛門	53.7	△5%	51.2	△5%	55.0	7%
サントリー烏龍茶	26.5	1%	25.0	△6%	23.5	△6%
PEPSI	20.2	△8%	20.2	0%	20.2	0%
グリーンダカラ	37.7	24%	42.3	12%	44.5	5%
特定保健用食品 および 機能性表示食品 計	23.3	△10%	23.4	0%	24.3	4%
日本事業 販売数量 合計	462.2	4%	456.5	△1%	459.0	1%

欧州

(単位：百万L)

	2018年		2019年	
	実績	対前年 増減	実績	対前年 増減
オレンジーナ (フランス)	164	5%	164	△0%
オアシス (フランス)	287	5%	276	△4%
シュウェップス (スペイン、ポルトガル)	132	△4%	134	2%
ルコゼード (英国、アイルランド)	381	3%	406	7%
ライビーナ (英国、アイルランド)	100	△4%	86	△14%

※出荷ベース

※上記数字には

(株)ジャパンビバレッジホールディングス等による

他社仕入分の販売数量は含まれていません。

■ 主要為替レート

(円、期中平均)

	2018年 実績	2019年 実績	2020年 年間予想
米ドル	110.4	109.0	109
ユーロ	130.4	122.1	122
英ポンド	147.4	139.2	143
シンガポールドル	81.9	80.0	81
タイバーツ	3.4	3.5	3.6
ベトナムドン	0.0048	0.0047	0.0047
ニュージーランドドル	76.4	71.9	73
豪ドル	82.6	75.8	76

■ 本資料取扱上の注意点

本資料は情報提供のために作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。

本資料には、当社又は当社グループの今後の業績等に関連して将来に関する記述を含んでおります。将来に関する記述は、現在入手可能な情報を踏まえて、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等は、これらの種々の要素によって変動するため、本書作成時点と異なる可能性もあります。

当社は、本資料の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありませんので、ご了承ください。